

平成20年9月8日

関係各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

## 第2回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓 初秋の候、皆様にはいっそうご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）第2回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げております。参加希望の方は、本案内の末尾にある参加申込欄に必要事項をご記入の上、FAX または郵便にて、または、同内容を記載してe-mailにて、9月18日までに、事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【開催日】2008年9月24日（水）  
13:30～17:00

【会場】 DAITEC SAKAE貸会議室  
5Fマノアホール  
（名古屋市中区錦三丁目22番20号）  
TEL 052-971-3830

### 【セミナー概要】

ASIF会員の若手技術者スキルアップを目的として、幅広い技術を習得していただくために開催します。

ASIF幹事会社各社の車載に対する取り組みを、それぞれ、自動車メーカ、電装品メーカ、部品メーカ、システムハウスの立場から講演して頂きます。

### 【講演内容】

13:30～13:35 開催挨拶

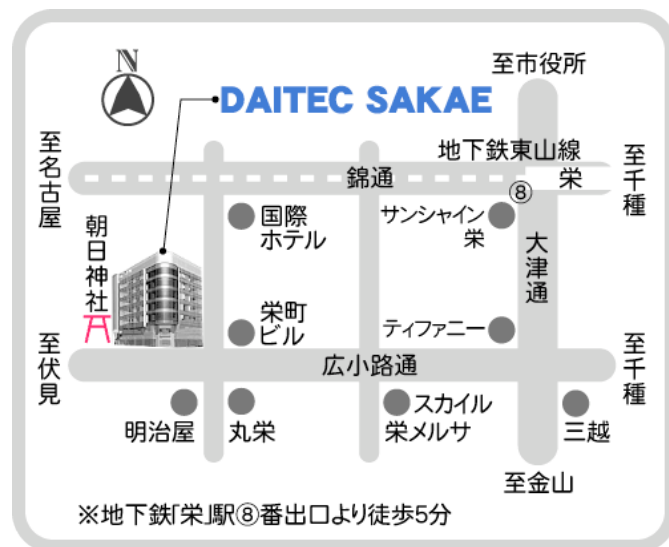
13:35～14:55 状態遷移表ベースの設計支援ツール利用による設計と実装の効率化  
(80分)

講師：株式会社SRA

産業第四事業部 自動車事業推進部

テクニカルスペシャリスト 石川 雅彦

概要：近年の組込システムはますます複雑化、強大化しています。この軽減のため、ツールによる設計支援は日常の光景となっています。特に組込制御では、状態遷移表を用いた設計が適している分野が多くあります。加えて、状態遷移表ベースの設計支援ツールを用いることで、巨大な状態遷移表の作成/修正/チェックを容易に行えること、異常ケース、例外ケース等を含む設計事項の



※地下鉄栄駅B番出口より徒歩5分

会場案内図

考慮漏れや抜けを防止できることが挙げられます。そこで、この講演では、GATS社のツール、ZIPCを例にとり、状態遷移表ベースの設計例を紹介します。

14:55～15:00 質疑応答

15:00～15:15 休憩

15:15～16:35 人と自動車のインターフェース

(80分) みなさんの疑問にお答えします。なぜ100個のECUが車に搭載されるのか

講師：株式会社東海理化

エレクトロニクス技術部 プラットフォーム開発室

P F 1グループ長 稲垣 修

概要：車の電子化に伴い人と自動車のインターフェースも進化してきました。弊社では人が触れる製品を中心に開発しており、その中から自動車向けの鍵やレバーコンビネーションスイッチのソフトウェア応用事例をご紹介しますと共に開発現場での改善の取り組みについてご紹介します。

16:35～16:40 質疑応答

【受講料】 ASIF会員 : 無料

ASIF非会員 : 3,000円 当日現金でお支払ください。領収書をお渡しします。

【申込】 参加申込フォームにご記入の上、事務局までFAXしてください。

メールの場合は、申込フォームにある内容全てを明記の上、送信してください。

申込期限：2008年9月18日（木）

先着順で受け付けます。期限前でも定員(80名)になり次第締め切ります。

定員超過等でお断りする場合は連絡します。

【申込先】

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

財団法人中部科学技術センター 産業クラスター計画支援室 山本

TEL : 052-231-3043 FAX : 052-204-1469 e-mail : monodukuri@cstc.or.jp

第2回ASIFスキルアップセミナー（2008年9月24日）参加申込フォーム

申込日	2008年 月 日
会社名	
ASIF会員状況	会員 / 非会員 （どちらかに○をつけてください）
氏名	
所属/役職	
連絡先	住所：〒  TEL : FAX : e-mail（必須）：